

日本共産党議員団、区民要望実現に奮闘!

待機児童解消のために保育園建設を

保育園に
入れない

1,245人

深刻な待機児童問題

認可保育園への4月1日入園を希望して入園できない児童が1,245人(3月7日現在)と深刻です。昨年より申込者数は148名増の2086人、内定者は841人でした。

港区の待機児童は毎年増え続けています。すべての年齢で待機児童が増えていますが、0~2才と低年齢ほど深刻です。

これまで認可保育園の建設を求める質問を行ってきましたが、改めて、認可保育園の建設、緊急暫定保育室の建設を

求めて行きます。

3月25日の保健福祉常任委員会の待機児童解消策の報告には、認可保育園に入りたいと希望するお母さん達が赤ちゃんを連れてたくさん傍聴に見えました。園庭もあり、保育環境も整っている、認可保育園に入りたいと訴えています。



待機児童解消をと申し入れる党議員団

区民生活、中小企業・商店の営業を破壊する

消費税増税に反対を

「区民生活を取り巻く環境は厳しい」と言いながら、「増税に反対しない」…区長

党区議団は、消費税の増税は、区民生活や商店の営業を破壊する。区民生活、商店の営業を守る立場の区長として、消費税増税を実施しないよう国に要請するよう質問しました。

区長は、「区民生活を取り巻く環境は依然厳しい」と認識しながら、「消費税の増税に反対しない」「区民生活に与える影響などの情報収集に努める」とまったく矛盾した答弁です。



区民生活を守るため、予算修正案を提出

<主な修正内容>

- *精神障害者にも心身障害者手当を支給する
- *保育料を無料化・軽減する
- *小学校・2万円、中学校・3万円の入学祝い金を支給する
- *小中学校の給食費を無料にする
- *国民健康保険料の均等割を1万円引き下げる
- *すべての介護サービス利用料を3%に軽減する
- *介護保険料の基準額を1000円引き下げる

等々です。

予算修正案に対して、5人の議員から質問があり、党委員が答弁しました。質問の内容を見ると、修正案に賛成してもおかしくないものでした。しかし、自民・公明・みなと政策クラブ(民主党、オンブズみなど)・みんなの党・一人の声(民主、社民、無所属)が修正案に反対しました。



区民のいのちとくらしを守るために



実現 風しん予防接種助成

風しん予防接種への助成が始まります。3月14日より、風しん予防接種が始まりました。今年は20歳代から40歳代の男性を中心に風しんに罹患する人が多く、これらが流行時期を迎えるため、妊婦への感染を防止するために実施されます。

共産党は予算特別委員会の総括質問でも助成するよう取り上げています。下記の方が受けられます。



助成対象者

19才以上の区民で

- ① 妊娠を希望している女性
- ② 妊娠している女性の夫
- ③ 妊娠している人のいる同居家族など身近な人

助成額

- 風しん単独ワクチンが3,000円
- 麻しん風しん混合ワクチン6,000円

実現 中学校の学習支援員配置

発達障害などで教育的支援が必要な児童・生徒にたいし、学習支援員を配置して学校生活を支援しています。

小学校を卒業した時点で原則支援を終了するとなっていたため、6年生の保護者から「中学校に進学するときに、支援員の配置がなくて、中学校にうまく移行できるのか」大きな不安になっていました。

不安な保護者の声を紹介し「配置を原

則とした対応を求めました。

教育長は、「個別の支援を原則として生徒一人ひとりの実状に則して学習支援員を配置してまいります」と答弁しました。



支援員が配置されることで、中学校への進学がスムーズに移行できることを願っています。

実現 給食の食物アレルギー対策

食物アレルギーの児童が亡くなるという事故が各地で発生しています。アレルギー事故をおささないための対策について質問しました。

区立小中学校での給食でアレルギーの除去食対応は238人です。エビペン（アレルギーショックに対応する自己注射薬）を持参している児童・生徒は13人います。

アレルギー対応食やエビペンの情報を学校全体で共有することや、アレルギーのある子に対する配食やおかわり等の対応についてのマニュアルを再度見

直すこと。エビペンの注射の実技なども含めた研修を行うよう求めました。

教育長は「教育委員会としても、保護者との連携や、教職員全員がアレルギーに対して正しく認識するよう対策を徹底し、子供達の安全を確保していく。練習用の注射器を用いた研修など、今後も継続して研修会を実施していく」と答弁しました。



ちいばすのバス停にベンチと屋根を

バスケットコートが新ルール対応に

サービス付き高齢者向け住宅は、低所得者でも入れる家賃に

シテイハイツ六本木の建替えて、サービス付き高齢者向け住宅30戸が整備されることになりました。しかし、家賃は、「近傍同種の住宅とバランスがとれている」となっており、区内の同じ規模の家賃といえば、低所得者が入れなくなるのではという不安があります。

港区が行った一人暮らし高齢者の実態調査では、49%の方が年収200万円未満で、経済状況の苦しい人はそのうちの22%です。サービス付き高齢者向け住宅の家賃は、高齢者の実態にあった、低所得者でも入所できる家賃を求めました。

学校図書館のリーディングアドバイザー・スタッフを拡大

週5日に

「学校図書館に司書を」、党区議団の長年の提案で、2002年度（平成14年度）から、学校図書館にリーディングアドバイザー・スタッフ（以下「スタッフ」といふ）の配置がはじまりました。

その結果、図書館が見違えるようになり、児童・生徒の読書もすすみ、先生との連携で授業での利用もすすみ、学校も子どもたちも大歓迎です。その効果は教育委員会も認めています。

す。

党区議団は、教育に欠かせない図書館をさらに充実させるためには、スタッフ配置を3日間から5日間に拡大するよう再三提案をしてきました。その結果、2013年度から5日に拡大されることになりました。

しかし、スタッフを探すのは学校任せのため、教育委員会の責任で採用し、各学校に派遣するよう求めました。

PM2.5の測定

港区独自で測定します



中国の黄砂、PM2.5の影響が日本にも及んでいます。PM2.5は、ぜんそくの患者さんなどの病状への影響など、呼吸器系に影響を及ぼします。現在、港区内では3カ所（都の測定局）で測定されていますが、港区の測定局でも4月から4カ所の内、3カ所を独自に測定すると、共産党の質問に答弁しました。

平成25年度予算特別委員会を傍聴して

地域の実情に合った住環境や街並みを願っての建築物高さ制限に足踏みをしているのは行政側かと思っていましたら、「（マンション建て替えを考えている）住民の財産権の侵害になる～」とプレーキをかけているのは区議会議員。

昨日、業者が盛んにPRするプラン（建て替えマンションを高層化する事で総戸数を増やし、これらを販売して建て替え費用を捻出する方法）を推薦しているかに聞こえて驚きました。

（白金台在住 Aさん）

国民健康保険の財政負担を国に求める意見書提出

国民健康保険の保険料が今年度も上がり、これで12年連続の値上げです。

均等割の値上げで所得の低い人が値上げとなります。

年金収入1人世帯で2割軽減世帯も負担増、年金収入2人世帯では年収300万円まで負担増です。

給与所得者4人世帯では、年収300万円、2年前に比べ13万円も負担増となります。

国保に加入している人たちは、自営業者や高齢者が多く、国保の滞納世帯は30・1%、これ以上保険料があがったら払えない人がさらに増えます。

上がり続けているのは国の出すお金が減ってきているからと、国の負担（2011年度で24・6%）を元の50%に戻すよう党委員は意見書の提出を提案。国への意見書提出がまとまりました。

特養ホームの建設を

党区議団は、介護の実態を述べ、特養ホーム建設計画を持つべきだと度々質問していますが、区長は「特養ホームの整備率が23区で最も高い」「介護度が低く、在宅サービスを利用すれば、十分生活が可能」と、建設計画を持つとしません。

特養ホームの今年1月締め切りの申込者は388名です。新規建設が

ありませんので、年間に入所できる人は約100名です。しかも、申込者の内、要介護Ⅳが112名、Ⅴが95名ですので、介護度の重い人でもなかなか入所出来ません。

区はもともと現実を直視し、建設計画を作るべきです。



障害者のグループホーム設置を急げ

南青山のグループホームの建設計画は、当初予定より遅れており、すでに早期の設置を求める請願も提出され、全会派一致で採択されています。

2011年6月から、専門家も入った検討会が行われ、昨年12月には

区長あてに報告書が提出されました。入所を待っている方も多く、計画策定が急がれます。区は地域の理解を得られるよう取り組んでいくと答弁しました。

区内に避難している 東日本大震災の 被災者に支援を



東日本大震災と原発事故から2年が経ちました。31万5千人が避難を余儀なくされています。

区内には52世帯93人が避難しており、これまで区も様々な支援を行ってきましたが2年を経た今、困りごとや要望等々をアンケートなどで把握し支援

策に生かすべきと質問しました。

これに対して「区は無料法律相談会の実施や、職員が訪問して要望の聞き取りなどを行い対応してきた。アンケートは東京都が2月に行ったので情報を共有し必要な支援を行っていく」と答えました。

高層住宅の防災対策支援が強化されます

高層住宅基準以下にも支援求める

区では居住者全体の7割近くになる高層住宅居住者を災害から守るため、防災組織に対し新たな防災資機材の助成を行います。

防災組織の会員数に応じ31品目の中から選んだものを支給します。

これまでの防災資機材の助成を受けていないところでは、今後5年間で防災資機材を助成する予定となっております。

予算特別委員会では、高層住宅の基準になつて

いる「6階以上で住戸が100戸以上」に満たないところでもエレベーターが停止し閉じこめられる危険性があるので、「エレベーター閉じこめ対策キット」を防災組織に助成すべきと求めましたが、「調査検討する」との答弁でした。



「忠臣蔵サミット」など 歴史的遺産を活用した観光振興を

区は「忠臣蔵」をベースにしたハリウッド映画が制作されていることに合わせて

「歴史フォーラム・忠臣蔵」を開催するなどしてきました。映画の作成が延期となったことを有効に生かし「忠臣蔵サミット」開催など

観光協会とも相談し、さらなる取り組みを行うべきと質問しました。

区は「港区にゆかりのある忠臣蔵を始め歴史などテーマに応じた情報を効果的に発信し観光振興の取り組みを進める」と答えました。

廃食油の拠点回収実施を求める

廃食油は再生して燃料にするなどリサイクルされています。すでに23区では千代田、渋谷など5区で毎日収集、中央、大田などでは毎週収集するなど12区で拠点回収を行っています。

港区でも定期的に拠点回収の実施をすべきと求めました。区は「他区の取り組み状況や回収実績も参考に調査・研究する」と答えました。

食材の放射能測定が 消費者センターでできます。

区民が持ち込んだ食材の放射性物質検査が、消費者センターで1月より無料で行なわれています。検査には食材が1Kg必要です。区民が利用しやすいように、食材を半分以下に改善



するよう取り上げました。食材が少なくとも時間をかければ同様の精度を保つことは可能とのこと。

区は「他の自治体の情報を収集しながら、適切な運用改善に努める」と答えました。

放課GOの保険料が無料に



4月1日開設の東麻布学童保育室

料が無料になります。これまで、全員の加入が義務づけられていたスポーツ安全保険は任意加入になりました。

共産党はこの間、放課GOや学童クラブ付き放課GOの一般利用者に、保険料を自己負担させるべきではないと改善を求めました。

今年度

から、放課GOや学童クラブ付き放課GOの一般利用の児童の保険

石巻市へ 第十五次ボランティア

五月二日(木)夜発
五月五日(日)夜着
ボランティア募集



救援募金、支援物資にご協力ください



大滝 実

区民文教常任委員/まちづくり・子育て等対策委員/防災・エレベーター等対策副委員長/副幹事長



沖島 えみ子

総務常任副委員長/まちづくり・子育て等対策委員



風見 利男

建設常任委員/行財政等対策委員/議会運営委員/幹事長



熊田 ちづ子

保健福祉常任委員/交通・環境等対策委員/防災・エレベーター等対策委員/議員団長

困ったときは
すぐ相談を。

4名の区議が
ご相談に応じます

毎月なんでも相談会
(無料)開いています

☎3578-2945